

**製品名: ABHD9 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab06444**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	38kDa

**抗原情報**

遺伝子名	EPHX3
別名	EPHX3; ABHD9; Epoxide hydrolase 3; Abhydrolase domain-containing protein 9
遺伝子 ID	79852.0
SwissProt ID	Q9H6B9
免疫原	抗血清はヒト ABHD9 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 101-150

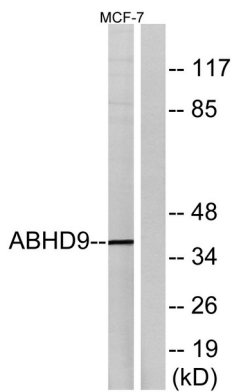
**背景**

EPHX3 (エポキシドヒドロラーゼ 3) はタンパク質コード遺伝子です。この遺伝子に関連する GO アノテーションには、加水分解活性が含まれています。この遺伝子の重要なパラログは EPHX4 です。

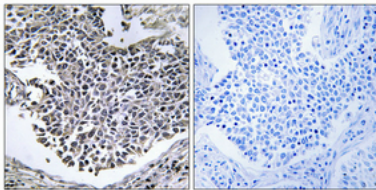
## 研究分野

-

## 画像データ



ABHD9抗体を用いた MCF-7細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



パラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。